

会議 議事録

会議名	第11回 地域連絡協議会		
開催日時	令和2年12月8日(火)	開催場所	書面開催
参加者	高橋健司(石川県健康福祉部医療対策課課長)、甘池昭義(金沢市福祉健康局健康政策課課長)、清瀬守(金沢市消防局局长)、安田健二(石川県医師会会長)、羽柴厚(金沢市医師会会長)、沖野惣一(河北郡市医師会会長)、石垣和子(石川県立看護大学学長)、松野茂夫(諸江地区民生委員児童委員協議会会長) 福島興士(患者代表) 村本弘昭(院長)		
欠席者	なし		

議事内容

1. 内容

(病院より報告)

- 1) 病院全体の診療評価指標
- 2) 主要な診療域別の質評価指標
- 3) その他の質評価指標
- 4) 参考

2. 質疑応答

(委員からの意見)

- ① COVID-19 入院患者の病棟と一般病棟はどのようになっていますか。
- ② 衛生面について特に注意していること、又は問題になっていることがあればどのようなことでしょうか。
- ③ 入院していた時思ったことで病院と音楽、主に患者と音楽はどんな関係になりますか。
- ④ COVID-19 患者数の推移等の情報も含まれており大変一生懸命対応されていることがわかりました。あらためて感染症への備えと、個への対応だけでなく地域ベースでの取り組みの大切さを感じおこさせてもらった感があります。そういう観点から考えるとたとえば感染管理認定看護師をあと1~2名増やして、有事の際に貴病院と関係の深い施設などにも出向いて指導するなどの地域のリーダーとなるようなことができるかと一層病院への信頼が高まるのではないかと考えました。その他褥瘡やインシデント・アクシデントについてはどちらかといえば改善していることがわかれ、素晴らしいケアをされていると思いました。

(病院より回答)

- ① COVID-19 患者の病棟は西3病棟で20床。出入口は1か所にしてあり、廊下は防火扉を利用し封鎖しています。病棟内はさらにグリーン区域(ナースセンター)とレッド区域(病室)を区分けしています。
- ② 衛生面については常に手指消毒、マスクの装着等に気を付けています。第一派の時はマスク、ガウンなどの防護服が入手困難になった時期がありましたが、今は入手困難ではありませんが、商品のコストが上がる傾向にあり、今後の病院運営に影響することが懸念されます。
- ③ 2階外来は8時40分頃~16時30分にかけてBGMは流れています。

2階透析室、3～5階の病棟は流れていません。4人部屋もありますのでテレビなどの音はイヤホンを利用してもらっています。

- ④ 感染症への備えや地域ベースでの取り組みの大切さに対する石垣先生の構想はとてもすばらしいと思います。実現できるように協力できればと思います。また、褥瘡やインシデント・アクシデントのケアについてのお褒めの言葉ありがとうございます。スタッフ一同さらに気を引き締め良いケアが出来るように努力していきたいと思います。